

広報 KASHIBA

かしば

5

2018.5.21
No.611

特集

誰かのために
私にできること

今月の表紙



表紙の写真は、ボランティアで行われている子ども塾でそろばんを教えている様子です。

今月の特集では、市内で「誰かのために」と活動されている5つのボランティア団体を取材しました。



ひとの動き

—4月末日現在—

人口	79,240人 (前月比-6人)
男	37,902人 (前月比-2人)
女	41,338人 (前月比-4人)
世帯数	30,953世帯 (前月比+35世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

現在、香芝市を拠点としてボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動団体のうち、特定非営利活動法人（NPO法人）として法人格を有する団体は、何団体あるでしょうか。

- ① 7団体
- ② 11団体
- ③ 15団体
- ④ 19団体

(答えは11ページにあります)

CONTENTS

もくじ



もくじ..... 2

特集..... 3

誰かのために私にできること

市政トピックス..... 7

「香芝市都市計画マスタープラン」を策定しました

住まう香芝 vol. 5 1 8

そのエステ、契約して大丈夫？

ひと◇まち◇かしば..... 10

○春の交通安全県民運動出発式

○おんだ祭り

○水神祭

○岳のぼり

○こどもの日のつどい

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング..... 11

市ホームページでも広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎ 76 - 7179

次回発行は、お知らせ版6月5日(火) 広報かしば6月21日(木)

誰かのために 私にできること

◆問合先 香芝市ボランティアセンター
☎76-7179



「自分の意志で、無理せず、楽しく、できるところから」それがボランティアのモットーです。

本市では、たくさんの団体がボランティアセンターに登録され、それぞれが香芝のまちをつくる力となっています。

今月の特集では、自分に合ったボランティアの場で、誰かのためにと精力的に活動されている団体の中から5つを紹介します。

男性が中心となって活動している「香芝おもちゃ病院」は、壊れたおもちゃを無料で修理し、新しい生命を与えるボランティア団体です。7人の香芝市民のかたに加え、他市町村のボランティアが集まり、協力して活動されています。

「1日にだいたい30個近くのおもちゃを修理するんですよ」そう話されるのは香芝おもちゃ病院で7年間活動されている大谷さん。おもちゃを預かり、次々に修理を進めていきます。「1

壊れたおもちゃを
もう一度子どもたちの手へ



香芝おもちゃ病院

つのおもちゃに愛着がある子が多いからなんとかして直してあげたい」と日々の活動への思いを話されます。

「ボランティアでやっているのも、もちろん報酬はないです。それでもおもちゃを修理したいと思えるのは、子どもたちが喜んでくれるから。お母さんと一緒に壊れたおもちゃを持ってきた子どもが、直ったおもちゃを見て喜んでくれるとすごくうれしい。それが楽しみでが続いています」とおもちゃ病院ならではのやりがいについて笑顔で語ってくれました。



地域ぐるみで子育て

「香芝こどもプラザ」は、地域ぐるみで子育てを支援していこう、と地域の協力のもと運営されています。英語やそろばん、習字などの学習支援活動をされています。

代表の渡辺さんは「自分たちが小さいころは地域の大人とかかわり、いろいろ学びながら育ちましたが、最近はそのようなことが減っているように感じています。外で遊ぶ場所が減り、家でゲームばかりしている子どもが多いと周りから聞いて、何かできないかという思いから立ち上げました」とボランティアを始めたいきっかけを話されます。

学習支援を目的として行っている香芝こどもプラザですが、支援をしている自分たちのためにもなっていると話



香芝こどもプラザ

す渡辺さん。「当然子どもたちの成長を目的にやっていますが、その中で見られる子どもたちの笑顔や成長は、私たち地域の大人にとってもうれしく活力にもなります。また、自分たちが持っている特技や趣味を生かして子どもたちに教育ができるので自己実現の場にもなっています」とボランティアのやりがい話を話してくださいました。



皆で考える会

主に小学校で子どもたちに対して車いすを使った福祉体験を行っているみかんの会。1年前に立ち上げ、車いすで生活をする3名のかたが活動されています。

「皆にもっと障がいについて考えてほしい」と代表の吉田さんは話されます。「今までは車いすでの生活を話したり、体育館で乗ってもらったりしていたのですが、障がいをより身近に感じてもらうと、普段学校生活を送っている校舎内を車いすで探検する体験を始めました。自分たちにとって身近な場所を車いすで探検していると、『ほかたちではなんの問題もない小さな段差が、車いすには大きな障がいになるんだ。スムーズに通るにはどうしたらいいだろう』と自分たちで考えてくれ



みかんの会

るんです」と子どもたちが自ら考えて行動できるよう工夫されています。「この福祉体験を通して、障がいがある人、ない人に関わらず困っている人がいたらどうしたらいいか自分たちで考え、行動できる子どもが増えれば社会のためになるのかなと思います。今後は小学校だけでなく、中学校、高校とさまざまなところで活動していきたいです」と今後の目標などを語っていただきました。



校内を車いすで移動する吉田さんと子どもたち





編み物クラブ

編み物は
出かけるためのきっかけ

高齢者が集い、編み物を楽しみ、交流できる場として始まった編み物クラブは35年近く続くボランティア活動です。現在は6名のボランティアが参加者に編み物を教えています。

「別に仕上がらなくてもかまわない」そう話すのは編み物クラブで20年以上編み物を教えている吉田さん。「運動とかに比べると編み物ってそんなに負担にならないでしょ？だから気軽に來て編み物をしながら楽しく話す、それだけでいいんです。家にこもってしまいう高齢者が多いので、このクラブを理

由に外に出てきてくれる人が増えればうれしいです」と活動の意義を話してくれました。



この日の題材「半袖チュニック」の編み方を教える吉田さん



地域に根ざした
国際交流活動を

グローバル香芝は、平成6年に発足した市民による国際交流団体です。一人一人が「できることを、できるときに、できる範囲で」をモットーに活動を続けています。

日本在住の外国人や留学生に対し、日本での生活の快適化のお手伝いをしたいと、広報紙の翻訳や日本語の支援のほか、ホストファミリー交流会などのイベントを開催しています。特に、大阪教育大学で行っている「日本語クラブ」では、留学生に日本語で話す機会を提供し、留学生にとってさらなる



グローバル香芝

日本語会話の練習の場となっています。

「留学生と触れ合うのは1年ほどの短い期間ですが、いまだに交流した留学生と連絡を取っています。こうした活動を通じ、若さや健康を保っています」と笑顔で話されます。留学生からの質問は、日本文化や生活習慣など多岐にわたるそうで「勉強しなければ答えられない質問もあり、日本について改めて学ぶ機会にもなっています」と活動に真剣に取り組まれています。

「私たちは外国人の日本での生活をより満足の高いものになりたいと思っています。できないこともあります。ベストを尽くしたいと思っています」と話してくださいました。



日本語クラブの様子。お互いの食文化など、話がはずみます

あなたもボランティア活動をしてみませんか？



香芝市には、誰かのためにと精力的に活動しているボランティアがたくさんあります。あなたが持っている思いやりの心、誰かのために役立ててみませんか？詳しくはボランティアセンターまで☆

香芝市ボランティアセンター 登録ボランティア一覧

■社会福祉の向上に役立つ活動

(香芝市ボランティア連絡協議会)

なのはなクラブ、キャンディーズ、録音ボランティア山びこ、手話サークルかしば、ふれあい手作り、編み物クラブ、お話相手ボランティア華、香芝切手ボランティア、子育て支援ボランティアともウィズユー

■生涯学習を推進する活動

(香芝市生涯学習ボランティア連絡協議会)

博物館ボランティアすみれ会、MC ふたかみ、香芝市二上山博物館ボランティアガイドの会、四季の会

■図書館や地域・学校などで、本を通しての活動

関屋なかよし文庫、関屋子ども文庫、西真美ふれあい文庫、香芝お話ローソクの会、香芝えほんの会いちご、えほんたいむボランティア、香芝ブックレスキュー

■地域や学校などの環境や美化に関する活動

西真美花の会、香芝市違反広告物追放推進団体、環境ボランティアグループ「エコみ～るず」

■健康に関する活動

香芝市健康運動普及推進員協議会、食のサポーターかしば

■子どもへの支援、子育て中のお父さん・お母さんへの子育て支援に関する活動

子育てサポートグループ DoulaClub、国際ボランティア会花組、香芝おもちゃ病院、地元でつながるコミュニティーかしまま、あしくキッズ、あそびの城 エコール・マミ、香芝こどもプラザ、香芝市子育て連絡協議会「ふたこぶらくだ」、こども食堂ぼちぼち

■施設や団体を訪問しレクリエーションや行事のお手伝い

ペガサス、ハーモニカボランティア エーデルワイス、ピンク・ダイヤモンド、器楽・歌唱クラブ朝顔、22会、朗読ボランティア青い鳥、(JA) かしば助け合い組織「♥ハートの会」

■障がいのあるかたや高齢者のかたに関する活動

盲人卓球でこぼこの会、聞こえのサポートかしば、福助&お多福の会、サークルラ・ボ、朗読ボランティアあじさい、パソコン・サポーターズ、しず姫、かしの木会、KEEP 香芝、香芝ラフターヨガクラブ2HAPPY、ふたば(喫茶)、みかんの会、ボランティアの会クラフト

■地域での助け合い活動やイベント企画、人と人とのつながりを深める活動

下寺ボランティアの会、下田夏祭り実行委員会、お役に立ち隊

■模擬店などで地域や団体のイベントを応援

遊友会、香芝市職員ボランティアクラブ、リクエストボランティアかしば

■その他の活動

福祉ミニ図書館、グローバル香芝、香芝市赤十字奉仕団、香芝市更生保護女性会、ガールスカウト奈良県第46団、ボランティアグループぼちぼち、香芝暮らしの安全安心サポーター会、リタプラス香芝、香芝ライオンズクラブ、にこにこからふん♪、笑郷まほろばの会、視覚障がい者の仲間光友会、紙手紙で友と繋ぐ会、陽なたぼっこ、べんがらいろあそび+、NPO 法人 T-seed、あっとほーむ香芝、関屋ふれあいポニークラブトップコート、ほほえみ香芝、香芝市母子寡婦福祉会、香芝市手をつなぐ育成会、ワールドラブハート、奈良骨髄バンクの会香芝支部

■自分たちの趣味などをボランティアに生かし施設の行事などをお手伝い

博扇会、香寿美会、福寿会、春菜会、翔の会、フラ ピープル、ケオルマカニ ナブア オナオナ、さくら会、ピカケ・レイラニ・フラ・ハウラ、香芝天衝太鼓、さくら箏、江州音頭二上会、グループ「あいたけ」、三味線フレンズ、微笑み、ヴォーカル・クレッシェンド、なつつ音蔵、和太鼓 月組、多摩久呂伝三線同好会、抹茶クラブ、素人寄席天満天神の会、朗読劇グループ 遊夢、香芝市ゲートボール協会、フラ サークル アロハ

ボランティアフェスティバル in 香芝 2018

～見よう、聴こう、やってみよう！！～

本市に暮らす子どもから高齢者まで、皆が社会を構成する一員として、ボランティア活動を通じながら「ふれあい、支え合う“絆”のまちかしば」をつくっていきたいという思いを込め、今年もボランティアフェスティバルを開催します。

日時 **7月15日(日)** 午前10時～午後3時

◆場所 総合福祉センター

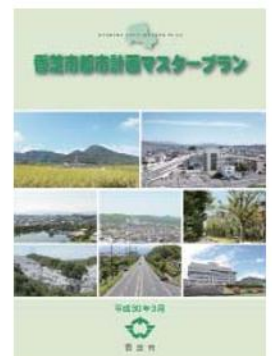
◆内容

- ・つながり広場 (パネル展示)
- ・ふれあい場 (体験、手作り、フリマなど)
- ・こどもひろば
- ・演芸広場
- ・模擬店
- ・ビンゴ大会



「香芝市都市計画マスタープラン」を

策定しました



香芝市都市計画マスタープラン

将来のまちづくりの基本的な方針となる香芝市都市計画マスタープランを策定しました。

市民アンケートやパブリックコメントでいただいた意見を反映し、概ね20年後を展望しつつ、10年後を目標年次としています。

本市の人口は未だに増加しており、県内市町村でも最も若いまちの1つです。その一方で、少子高齢化は進んでおり、今後本市も直面する人口減少社会に対応するため、コンパクトなまちづくりの推進など計画的で効果的なまちづくりを進めていきます。



これからのまちづくりは市民と協働したまちづくりが今まで以上に大切となっており、住民主体の取組支援など、市民・事業者・行政が協力しながら、地域の課題を解決していきます。

本市の方針

■全体構想

皆が笑顔で、人もまちも元気であることにより、これからは「住み続けたい」、「住んでみたい」と思えるまちになることを目指します。

■地域別構想

地域別構想は、全体構想との整合性を図りつつ、各地域の特性を生かしたまちづくりを推進する方針となるものです。

市を6つの地域に分け、地域別の人口推移を予測した上で、課題などに対応したまちづくりを示しています。

まちの将来像

「笑顔と元気！！ 住むなら かしば」



都市づくりの目標

①地域資源を生かした誇りと魅力ある都市づくり

近隣都市から市内への来訪者のゲートとしての顔づくり

②活力とにぎわいのある計画的な都市づくり

市街地調整区域において、地区計画などによる周辺環境に配慮した施設などの企業立地の促進と鉄道・幹線道路と連携したコンパクトシティの実現

③安全で快適な生活基盤の充実した都市づくり

身近な生活道路などの確保や都市拠点のバリアフリー化など、安全・安心な生活基盤の向上

④市民とともに取り組む協働の都市づくり

住民主体のまちづくりを支援する仕組みや環境の構築



◆問合先 市役所都市計画課
☎44-3316

*香芝市都市計画マスタープランは、都市計画課（市役所2階）窓口と市民図書館で縦覧するか、市ホームページでもご覧いただけます。



そのエステ、 **契約**して大丈夫？

5月は消費者月間の巻



◆問合先 市役所商工振興課 ☎44-3312

うたい文句に注意

皆さんは、まちの中で、「1回限りの無料エステ体験コース」「2週間エステ体験キャンペーン」といったエステに関する広告を見たことはありませんか。

最近、これらの広告を見て軽い気持ちで店に行き、言葉巧みに高額な契約をさせられてしまうという事例が、消費生活センターにしばしば報告されています。その中でも、関連商品と推奨商品に関するトラブルが増えていきます。

関連商品とは

関連商品とは、そのサービスを受けるために顧客が購入する必要のある商品のことです。施術時に顧客またはエステティシャンが使用する、あるいは顧客が自宅などで使用するもので、具体的には「化粧品、健康食品、



石鹸、浴用剤、下着類、美容機器類」と政令で定められています。関連商品については、業者によるじゅうぶんな説明の後、顧客の了承を得た上で概要書面、契約書面に説明した旨の記載が必要です。また、契約を解約する際、関連商品も解約・返品することができません。

推奨商品とは

推奨商品とは、業者による「おすすめ品」のことで、顧客が購入する必要はありません。

「おすすめ品」をいかにもエステに必要な商品であるかのように説明され、購入させられてしまう事例が増えています。エステの契約を解約しても、推奨商品については解約・返品ができません。

エステに付随して商品を契約する際は、その商品が関連商品か推奨商品かを確認することが重要です。

概要書面を確認する

エステは、事前にその施術結果を確認することができません。だからこそ、契約時には受ける施術の内容・期間・料金・支払方法・解約する場合の注意事項など、きちんと書面で確認しておくことが最も大切です。

特定商取引法では、エステなどの契約においては「期間が1か月を超え、かつ金額が5万円を超える契約」については、契約書面はもちろん、まずその契約内容を説明した書面(概要書面)を顧客に渡し、説明しなければならぬと定められています。また、美容医療(レーザー脱毛、シミ取りなど)についても、エステ同様に概要書面の交付が義務付けられています。

概要書面には、左表のような項目の記載が必要です。きちんとした概要書面を交付しない業者とは契約すべきではありません。契約の際には、まず概要書面を確認しましょう。

チェックしましょう

概要書面の 必要項目

- 事業者の名称・住所・電話番号・代表者の氏名
- サービスの内容
- 関連商品がある場合には、その商品名・数量
- サービスの対価と関連商品の代金
- 支払時期と支払方法
- サービスの提供期間
- クーリング・オフに関する事項
- 中途解約に関する事項
- 割賦販売法に基づく抗弁権の接続に関する事項
- 前受け金の保金に関する事項
- 特約のある時は、その内容

平成29年度

消費生活相談件数

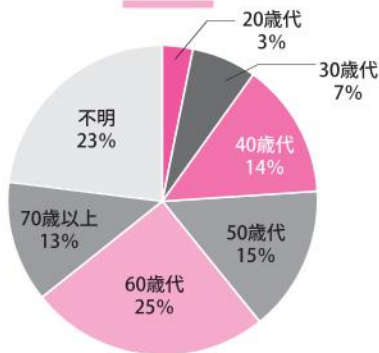
平成29年度に本市消費生活センターに寄せられた新規相談件数は291件で、平成28年度の277件に比べ14件増加しました。

年齢別にみると、60歳代のかたの相談件数が全体の25%と最も多いものの、相談者の年代に差は見られなくなっています。

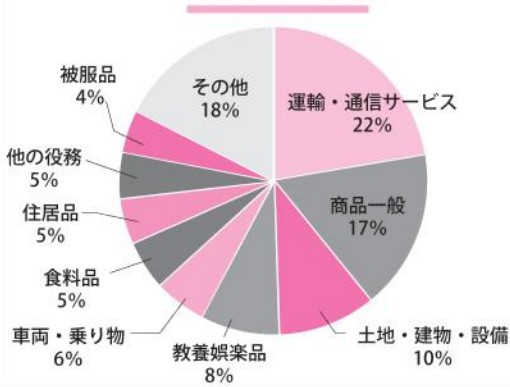
商品・役務別で見ると、運輸・通信サービスが全体の22%、次いで商品一般が17%、土地・建物・設備に関する相談が10%となっており、平成28年度に引き続き、インターネットを利用した運輸・通信サービスでの相談が多く寄せられ、4年連続で最も多い相談内容となっています。またハガキによる

平成29年度 相談概要 (全291件)

年齢別



商品・役務別



身に覚えのない架空請求の相談も多く、商品一般に関する相談割合が大幅に増加しました。

消費生活相談員より

どんなに強引な勧誘を受けても、必要のない契約や納得できない契約、よく分からないままの契約はしてはいけません。正しい情報を基に、信頼できる業者を選び、慎重に契約してください。

消費生活に関するトラブルは、未然に防ぐことが一番ですが、もしも「トラブルに巻き込まれて困った」「また「巻き込まれそうで不安、どうしよう」というときには、迅速な対応が不可欠です。迷わず消費生活センターにご相談ください。

少しでもヘンだな
と思ったときは…

一人で悩まず相談しましょう

消費生活相談員による消費者トラブルの相談、解決のためのアドバイス、情報提供などを行っています。

市内在住のかたであれば、次のどちらの窓口も利用できます。

*相談は無料（相談内容やプライバシーに関わる一切の秘密は厳守します）

香芝市消費生活センター

- ◆時間 毎週月・火・水・金曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆場所 市役所1階
- ◆電話 ☎44-3313

広陵町消費生活相談窓口

- ◆時間 毎週木曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆場所 広陵町さわやかホール
(広陵町大字笠161-2)
- ◆電話 ☎55-1001

講座 香芝消費生活相談出前講座

消費者トラブルに関する出前講座を行っています。開催日時・場所などは相談のうえ、決定しますので、まずはお電話ください。

- ◆申込・問合せ 香芝くらしの安全安心サポーター会（代表：常光）☎76-5475

電話相談 消費者庁「消費者ホットライン」

電話 ☎188

- *土・日・祝日でもつながります。
(年末年始を除く)

春の交通安全県民運動出発式

4月6日(金) 香芝警察署

交通安全意識の向上を目的として、春の交通安全県民運動が行われました。出発式では本年度の「袴プリンセス」坪根恵利果さんが、島中警察署長から1日警察署長を委嘱されました。坪根さんは「1日警察署長として、1件でも多くの交通事故を減らせるよう頑張りたいと思います」と挨拶されました。

式典後、署員らと坪根さんがパトカーに乗り込み、各地域を巡回し、交通安全の呼びかけを行いました。



おんだ祭り

4月8日(日) 十二社神社(五位堂)

豊作を祈願する伝統行事として「おんだ祭り」が行われました。

当時を模した衣装を身にまとった宮当番のかたにより、昔ながらの田植えの様子が再現された後、面をかぶった牛が暴れだします。よく暴れると豊作になるという言い伝えがあり、境内を激しく動き回る牛に参加者から拍手や歓声があがりました。祭りの締めくくりには餅まきが行われ、参加した人たちは農村の伝統を楽しみながら受け継いでいるようでした。



水神祭

4月23日(月) 旗尾池鎮守社(関屋)

水神祭は豊かな水の恵みに感謝し、豊作を祈願する伝統行事として旗尾池鎮守社にて毎年営まれています。

旗尾池は、飛鳥時代に聖徳太子が農業用水確保のために作ったと伝えられている池で、北葛城郡最大のため池であり、最も築造時期の古い池の一つです。今年も聖徳太子の遺徳に感謝し、五穀豊穡を祈りました。

吉村理事長からは「この水神祭により、今年も平穏に米作りが終えられるように祈念しています」とあいさつがありました。



岳のぼり

4月23日(月) 二上山

かつて「岳のぼり」は、二上山の山頂でごちそうを食べ、五穀豊穡を祈る行事でした。今日では、二上山美化促進協議会主催による清掃活動・美化啓発活動をかねたものになっています。

上ノ池横登山口から続々と山に入っていく参加者たち。晴天に恵まれた心地よい気候のなか、ビニール袋を片手にごみを拾いながら山頂を目指します。途中、写真を撮ったり、お弁当を食べながら新緑をめでたりと、それぞれの時間を楽しみました。



こどもの日のつどい

5月2日(水) 総合福祉センター

未就学児と保護者を対象に、こどもの日のつどいを開催しました。

子どもたちの緊張をほぐそうとスタッフが音楽をかけると、子どもたちは曲に合わせて踊るなど大はしゃぎ。一気に笑顔があふれます。その後は手遊びや親子遊びなどを行いました。

また、画用紙に手形や足形を押ししたり、シールを貼ったりしてオリジナルのこいのぼりを作りました。子どもたちは、得意気にできあがったこいのぼりを見せてくれました。





YOLO

私はカナダ留学を経て、昨年イタリアに留学しました。この留学では予備知識ゼロでイタリアに飛び込みました。そのため、ホームステイ先にタクシーで行くのですら、苦労しました。そして、イタリア語においては、英語や日本語と完全に異なる文構造を持つため、初めの3か月間は本当に地獄でした。特に、渡伊直後にイタリア語で行う滞在許可書の手続きには心が何度折れました。

1か月のホームステイ後、シェアハウスに転居し、共同生活を送りました。同居人は、イタリア、フランス、ドイツ、スペイン人で、ここでもイタリア語での意思疎通が求められました。当時は理解ゼロでしたが、誘われたら行くことを心掛けました。夏場には毎日海に行き、片言ながらも意思疎通を図り、その結果、自然とイタリア語が話せるようになりました。それからの生活は天国へと変わりました。日々、成長を感じられた上に、毎日が刺激的でした。留学中に

石川 恵多さん

できた親友の実家訪問やスペイン・ドイツ・イタリア周遊を心から楽しむことができました。そして、クリスマスパーティーの際には、皆でデコレーションや、国々の伝統料理の披露、朝まで家で踊るなど、日本ではできない経験ができました。留学するか悩んだら、とりあえず飛び込むべきだと思います。「You Only Live Once!」です。一緒に楽しみましょう!!



次回は柴山さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ②

香芝市に拠点を置くNPO法人の主たる活動分野は、福祉関係で7団体、教育関係で4団体です。法人格を持たないNPOとは違い、法人格を有するこれらの団体は、銀行口座の開設や不動産の登記など、法律行為を行うことができます。

☆編集後記☆

広報を担当するようになって1年が経ちました。昔から文章を書くこと苦手で配属当初はとても不安でしたが、どうにか1年を過ごすことができました。

広報紙を作るなかで1番のやりがいは、取材を通してたくさんのかたの笑顔が見られることです。今回の特集でも、笑顔でいきいきとボランティア活動をされる皆さんを見て、私も元気をもらうことができました。

2年目も、紙面を通してたくさんの方の情報や市内の出来事を届けられるようがんばります。

<坊>

パッと簡単クッキング!

豆腐とホットケーキミックスで簡単パン☆

No.38

フライパンDEパン

(1個分132kcal)



【材料（6個分）】

- ホットケーキミックス・・・200g
- 絹ごし豆腐・・・75g
- サラダ油・・・小さじ1

【作り方】

- ①ポリ袋にすべての材料を入れ、袋の上からよくこねて、ひとまとめにする。
- ②①を6等分にして成型し、フッ素加工のフライパンに中央を空けて並べる。
- ③ふたをして、弱火で7～8分、返して3分焼けばできあがり☆

*レシピ協力：食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために料理講習会などの活動をしているボランティア団体です。

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。
詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)



現在の様子

近鉄五位堂駅南側

昭和63年
(1988年)

寺田さん(五位堂)提供写真



広告

広告

広告

広告

* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。
* 広告掲載の申込みや問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120-540-888)へ

この用紙は再生紙を使用しています。
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

